

平成23年度 定期総会資料

期日：5月14日（土）

時間：19時～20時30分

会場：宮崎市中央公民館（宮崎市総合体育館 隣）

宮崎県ミニバスケットボール連盟

平成22年度 事業報告

宮崎県ミニバスケットボール連盟

	会 議	主催・主管大会	スポーツ少年団	全国・九州大会他
4	24日(土)理事会			
5	8日(土)定期総会			
6	12日(土)臨時理事会 19日(土)九州ミニ連理事会 福岡市	第25回会長杯は口蹄疫の 影響を考慮して中止		
7	31日(土)臨時理事会 17日(土), 18日(日) 全国審判長会議, 講習会		県中央大会は口蹄疫 の影響を考慮して中 止	
8		21日(土), 22日(日), 29日 (日) 第34回県交歓大会 兼 第10回フーパスターサカイカップ 延岡市民体育館他	九州ブロック大会は 口蹄疫の影響を考慮 して中止	全関西大会は参加 希望なしにつき不参加
9				5日(日)U-12 ブロックエンデバー 講習会 福岡市
10	23日(土)全国・九州大会 県予選会代表者会議	全国・九州大会県予選会地区予 選 30日(土), 31日(日) 第3回キッズフェスタin綾 てるはドーム, 綾町体育館		
11		20日(土), 21日(日), 23日 (火) 第27回全国・九州大会県予選会 早水体育文化センター, 新富西 体育館		
12				
1	8日(土)九州ミニ連常任理事会 9日(日)九州ミニ連理事会 (ともに)熊本県益城町			8日(土)~10日(月) 全九州大会(熊本県)
2		5日(土)U-12ブロック エンデバー伝達講習会 延岡市立伊形小学校		
3	29日(火)全国理事長会 さいたま市		12日(土), 13日(日) UMKスポーツフェスタ	全国大会は東日本 大震災の影響を 考慮して中止

平成23年度 宮崎県ミニバスケットボール連盟役員(案)

会 長	河野 順	
副 会 長	山川 裕彦	
顧 問	上元 康正	
	十屋 幸平	
	西田 次良	
	金本 博	
	谷山 祥一	
	堀内 泉	
	宮本 俊朗	
	大澤津 雄作	
	栗栖 健治	
常 任 理 事		
	理事長	佐藤 真司
	副理事長	河野 光治
総 務 部	部長(事務局)	寺坂 博志
	副部長/登録	松浦 浩樹
	記録報道	上米良 剛
	スポーツフェスタ	安楽 和美
	スポーツ少年団	横山 真一
	ミニバスケットボール教室	寺坂 博志
財 務 部	部 長	岩切 靖代
	接 待	福田 紀代美

競 技 部	部長, 会場	浅利 敏彦
	式 典	中村 彰成
	TO主任	岩切 智興
	TO副主任	兒玉 哲美
審 判 部	審判長	岡田 新一
	副審判長	浜砂 慎一
監 査	監 査	藤野 哲史
	監 査	甲斐 修二
地 区 理 事		
地 区 理 事	延 岡	内山 大
	日 向	岩切 勇二
	西都・児湯	森下 正明
	宮崎市北部	川崎 健
	宮崎市南部	中田 純男
	都 城	堀内 幸
	日 南	山下 隆義

平成23年度 事業計画(案)

宮崎県ミニバスケットボール連盟

No.	会 議	主催・主管大会	スポーツ少年団	全国・九州大会他
4	23日(土)理事会 19:00～			
5	14日(土)定期総会 19:00～	会長杯各地区予選 6/11までに地区代表決定		
6	11日(土)会長杯代表者会議 宮崎市 18日(土)九州ミニ連理事会 福岡市	25日(土), 26日(日) 第25回県会長杯 高城総合体育館他(都城市)	県中央大会 ブロック予選	
7	16日(土), 17日(日) 全国審判長会議, 講習会		10日(日)か17日(日) 県中央大会 (会場は未定)	
8	6日(土)(予定) 県交歓大会代表者会議 宮崎市	20日(土), 21日(日), 28日(日) 第35回県交歓大会 兼 第11回フープスターサカイカップ 20日:佐土原町体育館他5会場 21日:宮崎市総合体育館・県体育館 28日:宮崎市総合体育館	上旬 九州ブロック大会 熊本県	12日(金), 13日(土) 14日(日)全関西大会 広島市
9				
10	22日(土)(予定) 全国・九州大会 県予選会代表者会議 宮崎市	全国・九州大会県予選会地区予選 29日(土), 30日(日) 第4回キッズフェスタin綾 てるはドーム, 綾町体育館		
11		19日(土), 20日(日), 23日(水) 第27回全国・九州大会県予選会 (会場は未定)		
12				
1	7日(土)九州ミニ連常任理事会 8日(日)九州ミニ連理事会 (ともに)福岡県			8日(土)～10日(月) 全九州大会(福岡県)
2				
3	28日(水)全国理事長会 代々木体育館		10日(土), 11日(日) UMKスポーツフェスタ てるはドーム	28日(水)～30日(金) 全国大会 代々木体育館

○ 審判講習会等 別途計画。

○ U-12エンデバー伝達講習会は、本年度はなしの予定。

年度	県会長杯(6月)	県交歓大会(8月)
22	宮崎地区	延岡地区
23	都城地区	宮崎地区
24	延岡地区	都城地区

以降繰り返し

※ 全関西大会 参加希望のチームのうち、会長杯の成績が一番良かったチーム

※ 全国大会 11月実施の県予選会1位～出場権獲得

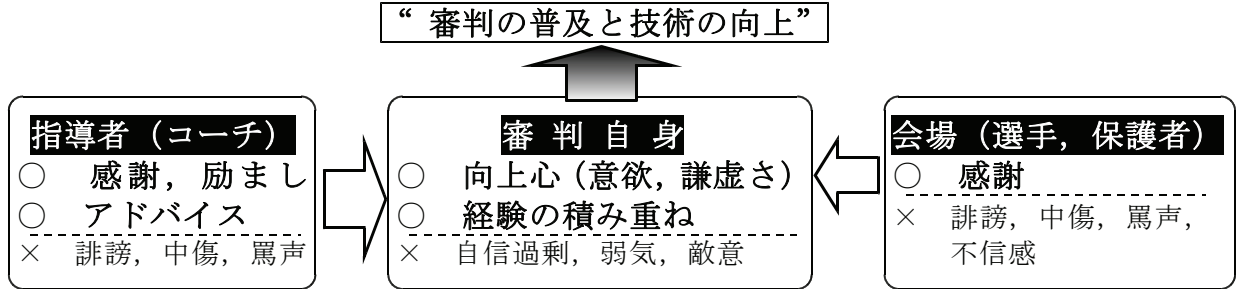
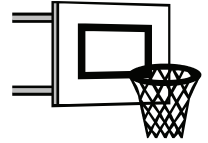
※ 九州大会 11月実施の県予選会1・2位～出場権獲得

総会資料

1 あいさつ

2 活動方針

『普及』と『技術の向上』



※ 若手と女性審判の育成が最重要・・・長期（5～10年）も見据えた計画を！

3 公認審判制度

○ 公認審判の資格取得

ミニ連審判部では県大会等を通して講習や審査，推薦を行っています。各地区理事もしくは各地区の審判部の方は公認希望の方や推薦する方の把握をしていただき，随時，審判部まで連絡をお願いします。

～公認の審査を受ける条件～

〔ミニ公認〕

- ① ミニバスの指導者，あるいはミニ連の発展や小学生の育成に携わっている者である。
- ② ルールブック（ミニバスケットボール競技規則）を所持し，記載事項を理解している。
- ③ 地区理事か地区の審判部長の**推薦**を受けている。

〔県公認〕

- ① ミニバスの指導者，あるいはミニ連の発展や小学生の育成に携わっている者である。
- ② ミニ公認審判員になって1年以上経過している。
- ③ ルールブック（2011～バスケットボール競技規則・2011～オフィシャルズ・マニュアル）を所持し，記載事項をある程度理解している。
- ④ 地区や県の大会（中学校，高校，大学，クラブ等）で審判を何度も経験している。
- ⑤ 地区理事か地区の審判部長の**推薦**を受けている。

〔日本公認〕

- ① ミニバスの指導者，あるいはミニ連の発展や小学生の育成に携わっている者である。
- ② 県公認審判員である。
- ③ 県ミニ連盟（理事長・審判長）の**推薦**を受けている。

- 公認審判審査会等の年間スケジュール
宮崎県バスケットボール協会審判部の協力を得ながら以下のような計画で審査等を行っていきます。

ミニ公認審判審査会	県公認審判審査会	日本公認審判審査会
ミニ 7月 [宮崎市?] スポ少中央大会	ミニ 8/28 [宮崎市] 県交歓大会 3日目	大学 12月 [宮崎市] 大学リーグ戦後期

4 審判講習会 (※予定)

- (1) 8月28日 (日) : 14時30分～17時 [宮崎市]
～初心者向け (未公認、ミニ公認対象) ～
- (2) 10月30日 (日) : 14時～17時 [綾町]
～中・上級者向け (県公認、日本公認対象) ～

あくまでも予定です。決定次第、県ミニ連 HP にアップするか地区理事に連絡するかなどの方法で案内をします。

5 その他

- 新しいミニ公認審判証 (ワッペン) を作成しました。現在、ミニ公認審判員の人に配付 (無料で更新) します。今回から、有効期限の年数表記がありませんので、ずっと使用していただきます。今後、もし、紛失や破損等で新たに取得する場合には、1000円が必要になります。
- 2011～バスケットボール競技規則・2011～オフィシャルズ・マニュアル (中学生～一般用) が18組 (それぞれ18冊ずつ) あります。購入したい人は現金 (3600円) と引き換えにお渡しします。競技規則かマニュアルどちらか一方だけの販売はできません。また、代金の後払いや郵送などは一切いたしません。
- 25年度の全九州大会が宮崎市にて開催されます。ミニ所属の日本公認、(場合によっては県公認審判員も) は審判として役員になっていただく予定です。日本公認審判員のかたは、この大会に向けてさらなるレベルアップと経験を積んでいきましょう。
- 8月の県大会では、1日目は必ず、場合によっては2日目もチーム帯同審判に審判の割当てをお願いすることになります。1チーム必ず1人以上は出すようにしてください。
また、男女のチームで同一の帯同審判 (1指導者が男女の帯同審判) は認められません。男女合わせて1人しか帯同審判がない場合は、男女どちらかだけ帯同審判名を記入してください。
※ 6月の県大会でも、可能な限り、チーム帯同審判に審判のお願いをすることになります。

第25回宮崎県会長杯ミニバスケットボール交歓大会実施要項

- 1 大会名 宮崎県会長杯ミニバスケットボール交歓大会
- 2 主催 宮崎県バスケットボール協会
- 3 主管 宮崎県ミニバスケットボール連盟
- 4 後援 株式会社大阪フォトサービス（予定） 日本教育シューズ協議会（予定）
- 5 協力 株式会社モルテン（予定）
- 6 目的 (1) 小学生のバスケットボールの技術の向上と選手相互の親睦を図る。
(2) 平成23年度の県交歓大会のシード権を決定する。
- 7 期 日 平成23年6月25日（土）26日（日）
- 8 会 場 都城市内（高城総合体育館，他都城市市内3校）
- 9 チーム編成 コーチ1人，アシスタントコーチ1人，マネージャー1人，保護者代表2人，選手15人以内とする。
（男女混成及び10名未満，4校枠を超えているチームは出場できません）
- 10 競技方法 (1) 地区予選を勝ち抜いたチームによるトーナメント戦を実施する。
(2) チームの実力により，Aパート，Bパートに分け，大会を実施する。
- 11 競技規則 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則による。
ただし，試合時間は次の通りとする。
1日目 … 5分－1分－5分－（3分）－5分－1分－5分 とする。
2日目 … 6分－1分－6分－（5分）－6分－1分－6分 とする。
- 12 使用球 人工皮ボールを使用する。
- 13 経 費 参加料は1チームにつき6,000円とする。
※チームの試合参加に要する経費はチーム負担とする。
- 14 参加申込 (1) 参加申し込み
県ミニバスケットボール連盟のホームページから，「出場登録書」をダウンロードし，必要事項入力して，「root@minibas.org」へメールで送付する。
(2) 参加料（振込先）
参加料は，以下の口座へ振り込み。

宮崎銀行 希望ヶ丘支店（142） 普通 75202 宮崎県ミニバスケットボール連盟 会計 岩切靖代
--

※ 申し込み・参加料いずれも締め切りは平成23年6月6日（月）（厳守）
- 15 代表者会議 平成23年6月11日（土）19：00から宮崎市にて行う。
この大会要項をプリントアウトし各チーム持参する。当日の配付はなし。チーム代表者が必ず1名のみ参加すること。
- 16 宿 泊 宿泊については斡旋しない。各チームで対応する。

17 その他

- (1) 大会パンフレットは作成しない。その代わりに、パンフレットのデータを出場申し込みのアドレスに返送するので、各チームで必要な部分を印刷して使用すること。
 ※ パンフレット掲載に当たり、各チームで了解を得ておくこと。
- (2) 参加チームはスポーツ障害保険に加入していること。選手のけがについては各チームで処理すること。万一、事故等が起こっても、主催者側は責任を負わない。
- (3) 大会の組み合わせは、代表者会議（6月11日）で決定する。
- (4) 会場使用については下記のことを十分に注意することとする。
 ○ 体育館シューズ（バスケットシューズ）と外ばきのシューズは区別すること。
 ○ 体育館のはしごに登る等、危ない行為は絶対にさせないこと。
 ○ 各会場、指定された場所のみで応援すること。
 ○ チームで出したゴミ（弁当殻、飲み物、たばこの吸い殻など）はチームで必ず持ち帰ること。
 ○ 学校は敷地内禁煙である。
- (5) 駐車場は各チーム5台までとし駐車券を発行する。バス等・駐車券のない自動車は他の駐車場を各自・各チームで確保すること。
- (6) 本大会Aパートのベスト8のチームは、第35回宮崎県ミニバスケットボール交歓大会のシード権を得る。
- (7) 業者によるチームの写真撮影は、自分のチームの試合前に行う。
- (8) 組み合わせ表の番号の若いチームが、淡色のユニホームを着用し、ベンチはTOに向かって右側とする。
- (9) 6月25日は駐車可能時刻を8時50分から、練習可能時刻を9時からとする。
 6月26日は駐車可能時刻を8時20分から、練習可能時刻を8時30分からとする。

地 区	Aパート		Bパート	
	男子	女子	男子	女子
1. 延岡地区	2	2	3	2
2. 日向地区	2	1	1	2
3. 西都・児湯地区	1	2	2	2
4. 宮崎北地区	3	4	3	4
5. 宮崎南地区	4	3	4	4
6. 都城地区	3	3	3	2
7. 日南地区	1	1	0	0
合 計	16	16	16	16

(10) 試合時間

日(曜)	26日(土)				27日(日)	
会 場	高城総合	小	小	小	高城総合	小
コート	A・B	C・D	E・F	G・H	A・B	C・D
第1試合	10:00	10:00	10:00	10:00	9:30	9:30
第2試合	11:00	11:00	11:00	11:00	10:40	10:40
第3試合	12:00	12:00	12:00	12:00	11:50	11:50
第4試合	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
第5試合	14:00	14:00	14:00	14:00		
第6試合	15:00	15:00	15:00	15:00		
閉会式					14:10	14:10

※ 試合が延びた場合、10分後に次の試合を開始する。そのため、予定時刻が変わることがあるので、延びた試合以降の各チームは注意すること。また、2日目は3位決定戦も行う。

第25回会長杯（県大会）に出場できる各地区のチーム数（パート別）の決定について

会長杯（県大会）に出場できる、パート別の各地区のチーム数については、18年度より以下の算出方法で決定しています。

- 1 各地区の男女別のチーム数（その時点で登録の意志が確認されたチーム）を確認する。
- 2 男女別の「地区のチーム数」÷「全体のチーム数」の割合を計算し、さらに、「32」（会長杯に出場できる全チーム数）×割合の数値を算出する。
- 3 その数値にもとづき、パート別のチーム数を決める。

男女別のチーム数と計算した数値については、以下の通りです。

地区名	男子	32×割合の数値	女子	32×割合の数値
延岡	8	4.9230	6	4
日向	5	3.0769	4	2.6666
西都・児湯	5	3.0769	6	4
宮崎北	10	6.1538	12	8
宮崎南	12	7.3846	10	6.6666
都城	10	6.1538	8	5.3333
日南	2	1.2307	2	1.3333
全体	52		48	

小数点以下を切り上げの場合も、切り捨ての場合も、小数点以下の数値の大きさで決まる。この考え方より、男子の場合以下の通りとなる。すべて切り捨てて考えると、延岡（4）、日向（3）、西都・児湯（3）、宮崎北（6）、宮崎南（7）都城（6）、日南（1）となる。これを合計すると30チームとなり、まだ2チーム分、枠があるので、小数点以下の数値が大きい順で「延岡」「宮崎南」の2地区が1チーム増となる。

同じ考え方で、女子は、延岡（4）、日向（3）、西都・児湯（4）、宮崎北（8）、宮崎南（7）、都城（5）、日南（1）となる。

なお、Aパートに何チーム、Bパートに何チームという決め方については以下の通りとなる。

【条件1】

昨年度の「全国・九州大会県予選会」の結果のベスト4の地区のシード権が最優先される。

【条件2】

偶数の場合は、両方のパートに半分ずつとする。

男子の場合、これで8チームが確定。残り8チーム。

【条件3】

奇数の場合は、両方のパートに2以上の差が出ないように分ける。

【条件4】

該当の地区が、同じように切り上げ、または切り捨てである場合は、小数点以下の数字の優先順位が上の方が、AパートがBパートより1多いチーム数となる。

また、該当の地区が、切り上げ、切り捨ての地区が混同している場合は、切り捨ての地区の方が、AパートがBパートより1多いチーム数となる。

男子の場合、偶数を半分ずつ分けて、1チーム枠の日南地区をA：1、B：0として、残りの奇数の全ての地区（3地区）をAパートがBパートより1つ少なく入れたとき、合計が15で1つ不足する。ここで、日向、西都・児湯は切り捨てで3となっているため、切り上げで5となっている延岡より優先となる。ただし、この2地区は条件が全く同じなため、理事会で抽選とする。（昨年度は、たまたま、不足した数と奇数で切り捨てた地区の数が同じであった。奇数で切り捨てた地区の数が不足した数より多い場合は、小数点以下の数字が大きい方が優先となる。）

同様に処理し、女子は「都城」がAパートがBパートより1つ多くなる。

地区名	男子	A	B	女子	A	B
延岡	5	2	3	4	2	2
日向	3	2	1	3	1	2
西都・児湯	3	1	2	4	2	2
宮崎北	6	3	3	8	4	4
宮崎南	8	4	4	7	3	4
都城	6	3	3	5	3	2
日南	1	1	0	1	1	0
全体	32	16	16	32	16	16

抽選の際は以下の通りとする。

- ① 4隅に昨年度の「全国・九州大会県予選会」の結果のベスト4の地区を入れる。
 - ② 裏シードを残りの地区の1位を抽選で入れる。なお、裏シードに余りが生じた場合は、地区2位を抽選で入れる。
 - ③ 残りはフリー抽選とする。その際、地区理事は、〇〇地区〇位で選択する。
- ※ 同一地区の1回戦の対戦が生じた場合は「夏の県交歓大会」と同様の以下の方法で入れ替える。
- ア 1つの場合は、一番近くの枠組みでシード（8チーム）でないチームと入れ替える。それでも、同一地区の場合は次の枠組みと順次なる。（該当が2チーム出てきた場合は抽選）
- イ 2つの場合は、単純にそこを入れ替える。それでも同一地区の場合は「ア」に同じとする。
- ウ 3つの場合は、対象チームを反時計回りにローテーションする。それでも同一地区の場合は「ア」に同じとする。
- エ 4つの場合は、近い枠組み通しで入れ替える。あとは「イ」に同じとする。
- オ 5つの場合は「ウ」に同じとする。

宮崎県ミニバスケットボール連盟規約

第一章 名 称

- 第 1 条 本連盟は、宮崎県ミニバスケットボール連盟と称する。
第 2 条 本連盟は、事務局を「理事会の指定するところ」におく。

第二章 組 織

- 第 3 条 本連盟は、県ミニバスケットボール連盟加盟のミニバスケットボールチームをもって組織する。
第 4 条 ミニバスケットボールチームは、12才以下の児童をもって、男女別々に組織する。
第 5 条 本連盟は、宮崎県バスケットボール協会に加盟する。

第三章 目 的

- 第 6 条 本連盟は、各地区連盟を統轄し、宮崎県におけるミニバスケットボールの健全な普及・発展並びに技術の向上と、指導者の資質向上を図ることを目的とする。

第四章 事 業

- 第 7 条 本連盟は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。
(1) 競技会の開催
(2) ミニバスケットボールに関する講習会と指導者の育成
(3) その他、目的達成のために必要な事業

第五章 役 員

- 第 8 条 本連盟に次の役員をおく。
会 長 1名 副会長 若干名 理事長 1名
副理事長 若干名 常任理事 若干名 理 事 各地区1名
- 第 9 条 会長、副会長は理事会の推薦によって就任する。会長は本連盟を代表する副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 第 10 条 理事は、加盟チーム並びに宮崎県バスケットボール協会の推薦を受けて選出された者、及び理事会において推薦された者で、会長はこれを委嘱する。理事は理事会を構成し、第三章の目的を達成するための事業を決定、または承認する。
- 第 11 条 理事長、副理事長は理事会において選出し会長はこれを委嘱する。理事長は本連盟の全ての業務を統轄する。副理事長は理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 第 12 条 常任理事並びに理事は、理事会が選出し、会長が委嘱する。常任理事並びに理事は理事会を構成し、第三章の目的を達成するための、事業を企画、運営し、併せて総会に提出する原案を作成する。
- 第 13 条 監事は、理事会において推薦し、本連盟の会計を監査する。
- 第 14 条 役員任期は1年とする。但し、再任は妨げない。役員に欠員が生じたときは、その補充をする。補充された役員任期は前任者の残任期間とする。

第六章 名譽顧問、顧問

- 第 15 条 1 本連盟には、名譽顧問、顧問、及び参与若干名をおくことができる。
2 名譽顧問、顧問、及び参与は、本連盟に功勞のあった者のうちから、常任理事会及び理事会の推薦により会長が委嘱する。
3 名譽顧問及び顧問は、重要な事項について、会長の諮問に応じ意見を述べることができる。

第七章 会 議

第16条 次の事業は、理事会において決定または承認する。

- (1) 事業
- (2) 予算・決算
- (3) 会長・副会長・理事長・副理事長・常任理事の推薦
- (4) 名誉顧問・顧問の推薦
- (5) 規約の改廃
- (6) その他重要事項

第17条 理事会は、理事長が招集し、その議長となる。

第18条 理事会は、理事の二分の一以上が出席すれば成立する。その際、委任状を提出すれば出席したのものとして取り扱う。議席は多数決によるものとし、賛否同数のときは議長が決定する。

第八章 登 録

第19条 本連盟に加盟しようとするチームは、毎年度の当初において本連盟に登録しなければならない。

第20条 本連盟に加盟、登録し、同時に日本バスケットボール協会に登録していないものは、本連盟の主催する事業に参加することができない。

第21条 選手の年度途中の追加登録については、本連盟の承認を得なければならない。

第22条 選手のチーム移籍については年度毎とする。但し、以下の場合のみ年度途中の移籍を認める。

- ① 転校した場合
- ② チームが消滅した場合

第23条 年度は、毎年4月1日より始まり、翌年3月31日をもって終わる。

第九章 賞 罰

第24条 本連盟の規約及び附則または、通達事項に反する行為のあった者は、理事会の決議により処分を行う。

第十章 会 計

第25条 本連盟の経費は、加盟費、参加費、補助費、寄付金その他の収入をもってこれに充てる。

第26条 本連盟の加盟チームは、理事会で決定した加盟費を納入しなければならない。いったん納入した費用は、理由のいかんにかかわらず一切返済しない。

第27条 本連盟の予算と決算とは、会計年度毎に担当理事が作成する。

第28条 本連盟の会計年度は、毎年4月1日より、翌年3月31日までとする。

第十一章 補 則

第29条 この規則の施行についての細則は、理事会の議決を経て別に定める。

第30条 規約の改正によって、第五章に定める役員が変更される場合は、新役員が決定されるまで、在職者が企画、運営にあたる。

この規約は、平成15年5月10日より施行する。

以上

平成23年度「チーム」「選手」の登録について

1 チーム・選手一括登録の流れ

○ チーム・選手登録

- ・ 新規…チーム登録ガイド
- ・ 継続…年度更新後の登録手続きガイド

※ チーム名称を正確に行ってください。

※ チーム責任者が、新規に選手の登録を行う場合は「代理登録に関する委任状」が活用できません。

※ パスワードは全員同じでよいです。

※ チーム代表者が変わるときには、チーム ID とパスワードの引き継ぎを確実に行ってください。また、登録証を印刷し、本人へのメンバーID を知らせてください。(小中の引き継ぎ)

※ 詳しくは、TeamJBA概要 登録ガイド（取扱説明書）参照

○ その他

- ・ 日本バスケットボール協会に登録したことで、同時に宮崎県バスケットボール協会及び宮崎県ミニバスケットボール連盟に登録したことになります。

2 登録費の振り込み方法について

○ 日本バスケットボール協会及び宮崎県バスケットボール協会への登録費

- ・ 新システムに従いローソン・ファミリーマート・郵便局ATM・セイコーマートで行ってください。チーム加盟料・競技者登録料の支払いは30日以内です。また、請求書には合計金額のみですが、納付履歴の画面で加盟料・登録料とその内訳が表示されます。

○ 宮崎県ミニバスケットボール連盟への登録費

- ・ チーム登録費…1チーム 2000円
- ・ 選手の登録費…1人 200円(学年に関係なく最大15名まで)
- ・ 振込先

宮崎銀行 希望ヶ丘支店 (142)

普通預金 75202

宮崎県ミニバスケットボール連盟 会計 岩切 靖代

- ・ 年度初め登録…5月末日

3 追加登録について

【日本バスケットボール協会及び宮崎県バスケットボール協会への追加登録】

- 選手の追加登録は、学年に関係なく随時全員分行ってください。（ただし、振り込みは4年生以上のみ）
- ※ 登録していない選手は県ミニ連主催の大会および地区予選には出場できません。追加登録はチームごとに各大会1週間前までに行ってください。

【宮崎県ミニバスケットボール連盟への追加登録】

- 選手の追加登録は学年に関係なく下記の期日に行ってください。
- ※ 9月20日～30日、12月20日～30日
- ※ 学年に関係なく、最大15名まで

【例】本郷男子の場合…

- ※ 5月の登録の際には部員11名であったのが、その後6名（4年以上3名、3年以下が3名）入部したとすると
- ☆ 県ミニ連に $200 \times 4 = 800$ （最大15名までなので）
- ☆ 日本バスケ協会及び県バスケ協会に $800 \times 3 = 2400$ （4年生以上なので）

4 登録の考え方

① チームの登録について

宮崎県ミニバスケットボール連盟と宮崎県バスケットボール協会および日本バスケットボール協会に登録したチームのみが、県協会主催・県ミニ連主管の大会（県会長杯、県交歓大会兼フープスターサカイ杯、全国・九州大会予選）とそれに関わる地区予選に出場できる。

② 選手の登録について

宮崎県ミニバスケットボール連盟と、宮崎県バスケットボール協会および日本バスケットボール協会に登録した選手のみが、県協会主催の大会（会長杯、フープスターサカイ杯、全国・九州大会予選）とそれに関わる地区予選に出場できる。

③ 指導者の登録について

宮崎県バスケットボール協会主催の大会、及びそれに関わる地区予選に出場する際に提出する登録用紙（メンバー表）に記載してある「ヘッドコーチ」「アシスタントコーチ」のみ、指導者としてベンチ入りできる。

④ 移籍について

選手チームの移籍については年度ごととする。但し、転校やチーム消滅した場合のみ年度途中の移籍を認める。また、新システム上、現チームの責任者の承認と移籍先の責任者の承認の両方が必要である。（登録料は不要）

各チーム各位

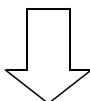
平成 23 年 5 月 14 日
宮崎県ミニバスケットボール連盟
総務部 記録報道係

携帯メールアドレス登録のお願い

事務費の経費削減と負担軽減のために、県ミニ連からのお知らせは、各チームに携帯メールでお知らせをしています。つきましては、各チームの携帯メールを総務部まで登録していただきますよう、お願いします。

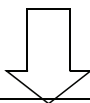
<携帯メールアドレス登録までの流れ>

- ① 各自の携帯電話から、【mmball@club.sports01.primail.mobi】に空メールを送って下さい。
(右の QR コードも利用できます。)



- ② 送信後にリターンメールが3分以内で来ますので、そこに書いてあるアドレスに接続をして、マイページ管理画面に入ってください。マイページ管理画面に入りましたら、以下のように入力をお願いします。

氏名：チーム名とお名前を入力して下さい（例）延岡男子 会長 山本太郎
フリガナ（全角カタカナ）：チーム名だけカタカナで（例）ノベオカダンシ
携帯 Eメール：自動で入力されます（例）xxx@docomo.ne.jp
携帯電話番号：記入されなくてもいいのですが、システム上何か入力しないと
いけないようです。（例）09000000000
受信する B O X：チェックマークが入っているか確認して下さい。
すべてのメールを拒否する：チェックを入れないで下さい



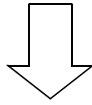
- ③ 以上で、登録完了です。
※パソコンからのメールを受信拒否にしている場合は、
【primail.mobi】からのメールを受信できるように設定して下さい。

問い合わせ先
宮崎県ミニバスケットボール連盟
総務部 記録報道係

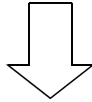
E-mail: root@minibas.org
H P : <http://miyazakiken.minibas.org/>

< 県大会申し込みまでの流れ >

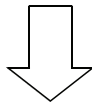
① 登録者の携帯メールに、県ミニ連からのお知らせが届きます。



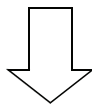
② メールのご案内に従い、パソコンで県ミニ連の HP で大会要項や申込用紙をダウンロードして下さい。



③ ダウンロードした申込用紙に必要な事項を記入して、県ミニ連にメールの添付ファイルとして、送信して下さい。



④ 要項に記載されている振り込み先に、参加料を振り込んで下さい。
※振込の際は、総会で示された振込方法にしたがって下さい。



⑤ その他の詳しいことは、代表者会議でお知らせいたします。

< 困ったときは？ >

Q 急にメールが届かなくなったのですが？

A 携帯メールのセキュリティ（迷惑メール対策）を変更すると、メールが届かなくなることがあります。【primail.mobi】からのメールを受信できるように設定して下さい。

Q チームの代表者が携帯電話を持っていませんか？

A 携帯メールの登録者は、必ずしもチームの代表者である必要はありません。各チームから一名以上、携帯メールを受け取れる人が、登録していただければ結構です。

Q 携帯は持っていますが、パソコンは持っていませんか？

A 携帯メールで連絡を受け取った人が、パソコンを持っている人に連絡内容を伝えて下さい。チーム内でそのような連絡体制を作っていただくことが必要となります。

Q 2名以上登録してもかまいませんか？

A 連絡を確実にするために、2名以上何名登録していただいても結構です。

Q パソコンのメールアドレスでもよいのでは？

A パソコンのメールだと、メールの確認が遅れることがありますので、できれば携帯のメールの方が望ましいと考えていますが、毎日パソコンのメールをチェックする方であれば、パソコンのメールでもかまわないと思います。両方登録すれば万全ですね。

Q 登録にはお金がかかりますか？

A 登録自体は無料ですが、メール受信に対してのポケット通信料などは、各自でご負担下さい。

平成23年度 宮崎県ミニバスケットボール連盟総会資料「全国理事長会報告」

平成23年5月14日(土)

全国理事長会：平成23年3月29日(火)「ホテルラレフさいたま」

◎ 会長あいさつ

ほとんどのチームの指導者には、日本ミニ連盟の理念を理解した上で活動してもらっているが、一部の指導者による「暴力・暴言」の連絡が日本ミニ連の方へ後を絶たない。ミニバスは「教育スポーツ」であり「競技スポーツ」ではない。

平成22年度の全国大会については、3月15日の夕方に日本バスケットボール協会が中止の決定を下したが、プレス(報道)発表までは、事前に公表してはいけないとのことで、17日の発表となった。それは、本大会が日本協会主催の大会だからである。中止に至った理由については、参加者の安全が一番であり、停電・交通機関の問題、原発事故、余震など懸念されることが多数あったことによる。

中止が決定した時点で、既に大会のプログラムは出来上がっていたので、4月に各都道府県に郵送する。

1 「日本バスケットボール協会へのチーム・選手登録」について

- ・ 昨年度より登録方法が変更となった。今後も、1団体男女各1チームの登録の原則は変更なし。なお、全国大会の参加申し込みの際、日本協会の登録番号のない選手は出場できない。

2 「JABBAの公認コーチライセンス」について

- ・ このライセンスを持っていないと大会のベンチに入られないなどの出場制限はない。日本ミニ連としては、まだ、日本協会と何も話し合いをもっていない。ただし、だれが指導に当たっても同じような指導ができるようにする、という観点からライセンスの取得は勧められている。
- ・ 若い年齢層の指導者の育成をお願いしたい。

3 「教育シューズ」について

- ・ 4月から改良版が出る(別紙資料参照)。日本ミニ連の責任において、破れたりしたときは交換ができる。このシューズを作っている「JES」は、営利団体ではない。日本ミニ連から、子どもたちのためにということで依頼された、という経緯がある。

4 「全国統一デザインTシャツ」について

- ・ 各チームに協力を是非お願いします、とのこと。

5 「ルール・コートサイズ」について

- ・ ルールについては、様子を見ながら判断したい。現段階では変更の予定はない。
- ・ コートサイズについても従来通りとする。

6 「4校枠」について

- ・ 4校枠の撤廃については、全チームに日本ミニ連の理念(考え方)が満たされた上でのことであり、そこを抜きにして実施はできない。

7 「全国大会」について

- ・ 本年度は例年通り代々木で。参加の申込については、全て電子化(パソコンで作成)で。

8 「U-12エンデバー」

- ・ 昨年度から始まった。昨年度は、U-15、U-18と同じ基本理念(特定の選手の強化や指導者の育成ではない)のもと、急遽、日本協会からの指示でブロックごとにモデル開催を行い、各都道府県で伝達講習をしてもらった(昨年度、宮崎県は延岡地区で実施)。本年度のモデル開催は無理。現段階では無期延期(場合によっては中止)。